

廃

用症候群

オンラインセミナー
(ZOOM)

LTクレジット1単位
対象講習会

に伴う 浮腫 特別講習会

★会員特典★

お申込みされた会員の方は、講習会后
2週間限定でアーカイブ配信を
ご視聴いただけます。

2026年 6/ **21** (日) **14:00~16:30**

申込期間延長中！
6/14(日)まで

受講料:会員5,000円/非会員6,000円(税込)

※会員とは年会費を納めていただいている方になります

廃用症候群に伴う浮腫の理解とアプローチ



日本リンパ浮腫治療学会理事長
日本医療リンパドレナージ協会 副理事長
リムズ徳島クリニック 院長

小川 佳宏 先生

高齢者や脳血管疾患・整形外科疾患などで運動機能が低下すると、明らかな原因疾患がなくても下腿に浮腫がみられやすく、慢性浮腫の状態になることがあります。

かかりつけ医に受診すると、まず利尿剤の処方を受けることが多く、それで改善しなければリンパ浮腫と判断されることもあります。

廃用症候群に伴う浮腫が重症化すれば、皮膚潰瘍など合併することもあります。浮腫の病態さえ理解できれば、圧迫療法だけで改善が可能です。

今回は、廃用症候群に伴う浮腫にアプローチするために必要な、病態や改善方法について解説します。